

朗読劇団  
朗読 GEN 第9回定期公演

構成・演出  
秋山 太加

■キャスト  
秋山 太加  
田中 章恵  
太田 淑子  
福嶋 左知子

■特別出演  
関川 鶴祐

■スタッフ  
音響 / 西角 秀紀  
(南ムーブファクトリー)  
照明 / 牟田 耕一郎  
舞台監督 / 佐野 泰宏  
衣裳製作 / 青柳 秀子  
ヘアメイク / 五十嵐 公子  
(日本メイクアップアーティスト学院)  
宣伝デザイン / 桂 瑞子  
制作 / 丹原 祐子  
(office P-T企画)  
記録 / 小島 知光  
劇中踊り振付 / 平城 花歌  
平城 (ならやま) 流  
企画・製作 / 朗読劇団・朗読GEN

日時 / 2011年  
7月30日(土) 16:00開演 (15:30開場)  
7月31日(日) 13:00開演 (12:30開場)

※開演1時間前より受付、整理券を発行いたします。

■入場料金  
前売券 1,500円 / 当日券 1,800円

会場 /  
一心寺シアター倶楽  
<http://www.isshinji.or.jp/theater/>  
〒543-0062 大阪市天王寺区逢阪2-6-13  
TEL.06-6774-4002



- 天王寺駅正面口より北(右方向)へ谷町筋へ徒歩8分。
- 地下鉄御堂筋線天王寺駅⑤出口からまっすぐ谷町筋を北へ徒歩8分。
- 地下鉄堺筋線恵美須町駅より②出口から左折、直進して天王寺動物園を過ぎて一心寺へ、駅より徒歩7分。

■お問い合わせは — 電話 & FAX: 0742-48-8688 (秋山)まで メール: roudokugen@yahoo.co.jp

小泉 八雲  
ラフカディオ・ハーン



一八九〇年三十九歳で来日。父がアイランド人、母はギリシヤ人である。松江中学教師の職を得て赴任した八雲は日本の文化や風俗習慣に惹きつけられて、日本に帰化し、骨を埋めることになった。幼い頃から怪奇なものに関心が高かった彼は日本に来て昔話や、お伽噺、怪談などの聞き書きを続ける。「耳なし芳一」は代表作『怪談』の中の一編で、平家物語を背景に書かれた話である。目の見えない琵琶法師が、ある夜現れた武將に、どこか高貴な方々の居館に連れて行かれ、壇ノ浦の合戦の段を語ることに……二十一世紀の琵琶法師、関川鶴祐師に特別出演をお願いし、その生演奏と共にこの幻想的な物語を皆様にお贈りします。ぜひ新たな試みにご期待ください。

耳なし芳一

概ね、よい女房

宇江佐真理

長屋に越してきた侍夫婦。亭主はうらぶれた中にも、品の良さが伺われるが女房のおすまときたら、がさつな態度と、物言いで長屋の女房たちの反感を買う始末。さて何か事が起こりそうな……  
お楽しみに。

■チケットのご予約  
TEL&FAX / 0742-48-8688 (秋山)  
メール / roudokugen@yahoo.co.jp  
ホームページ / 朗読劇団 朗読GEN  
<http://r-gen.jimdo.com>  
ご希望日・時間・枚数・ご氏名・ご住所・電話番号  
ご記入の上お申込み下さい。

関川 鶴祐 プロフィール

1956年、大阪生まれ、鶴田錦史に師事。8歳の時、小林正樹監督の映画「怪談〜耳なし芳一〜」を見て琵琶演奏に惹きつけられたのがきっかけとなり、琵琶奏者を志す。1979年NHK邦楽オーディション合格。1985年第22回日本琵琶コンクール第1位入賞。文部大臣奨励賞、NHK会長賞受賞。1991年日本青年会議所が傑出した10人の若者に送る賞を受賞。臨済宗の僧でもある。2011年4月奈良平城京天平等において、大極殿の前で東日本大震災「いのりのメッセージ」として「遣唐使」の1節を演奏。

朗読劇団・朗読 GEN プロフィール

2003年結成。朗読劇の可能性に挑戦し続けている。  
GENは漢字をあてれば「元」。物事の初めと、元気の元をかけている。初心を忘れず、見る人に元気になってもらえる舞台を創りたいという思いをこめている。現代小説、時代小説、SF小説や「曽根崎心中」などの古典にも取り組む。昨年の演目は太宰治「走れメロス」・「赤い太鼓」である。